

## みんなで作ろう安心のまち

## 全国地域安全運動を実施

10月6日、肝付警察署で全国地域安全運動防犯キャンペーン(出発式)が行われました。出発式に先駆けて、鹿児島県遊技業協同組合肝付支部の加治木正支部長から、うそ電話詐欺に注意を呼び掛けるプレートやマグネットシート、強力ライトなど地域の安心安全のために活用してほしいと、約200点の防犯グッズが肝付地区防犯協会に贈られました。出発式では、肝付警察署長と東串良町長の挨拶の後、あおば保育園に通う山住光我君と東膳沙弥ちゃんによる安全宣言と、あおば保育園児28名による合唱が行われ、式を盛り上げてくれました。また、防犯グラウンドゴルフ大会が行われ、プレイヤーの皆さん方は、あいにくの雨ではありませんでしたが、雨着を着用して競技に臨み、好プレイが続出しました。個人優勝は松元キリ子さん、団体優勝は上之原互助会チームの皆さんでした。特別高齢賞として89歳の新西憲二郎さんに記念品が贈られました。



◆ 出発式の様子



◆ 安全宣言をする園児



◆ 優勝 松元キリ子さん



◆ 高齢賞 新西憲二郎さん

### 三 第26回暴力追放県民大会 三

9月5日、鹿屋市文化会館で暴力追放県民大会が行われました。本大会は、「暴力団追放三ない運動」として、○暴力団を恐れない。○暴力団を利用しない。○暴力団に金を出さない。プラスワン「暴力団と交際しない」を推進し、住みよい鹿児島県を目指すことを宣言するものです。主催者側の鹿児島県暴力追放運動推進センターの渡邊勝三会長及び鹿児島県警の河野真本部長の挨拶や来賓の祝辞の後、西郷隆夫氏による“子孫から見た西郷隆盛について”の講話がありました。また、鹿屋警察署員で結成する「劇団たかくま」による『暴力団断固NO!』の寸劇は、食堂の店長が、暴力団風の男と一緒に来た女性客に飲み物をこぼしたことを発端に、高額のクリーニング代を請求され、困った店長が警察に相談することで、高隈巡査ドンたちが駆けつけて解決するものでした。極悪非道な暴力団を許せない店長の妻役の女性警察官が、格闘家に変身し、暴力団員を取り押さえるかっていい場面もあり、会場は大いに盛り上がりました。



◆ 開会式の様子



◆ 西郷隆夫氏



◆ 劇団たかくま「暴力断固NO!」の熱演の様子



### ＝ 肝付地区金融機関防犯協議会総会開催 ＝

8月9日、平成29年度金融機関防犯協議会総会が開催されました。平成28年度の事業経過報告、収支決算及び平成29年度の事業計画案、収支予算案等を審議し、原案のとおり承認されました。金融機関における強盗事件は、県内では発生していませんが、声掛け運動を展開し、うそ電話詐欺などに対する水際対策を推進することを確認しました。



### ～ 狩猟解禁 ～

11月15日から狩猟解禁となります。狩猟者の皆さんは、事故防止の基本をしっかり守り、事故を起こさないよう十分に心掛け、**猟銃・猟犬の管理を確実に**行ってください。また、**山歩きや山仕事等で入山される方は**、獲物と間違われぬようにハンターの目に付きやすい、できるだけ**目立つ服装**をし、大声で話したり、携帯ラジオを鳴らしたり、自分の存在を知らせるなどして、事故や被害に遭わないよう十分気をつけましょう。また、**イノシシ猟は11月1日～翌年3月15日まで**となっております。